



佐世保市立花高小学校 学校だより

花高山 (はなたかやま)

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-hanataka/>

令和6年4月26日 第2号

佐世保市立花高小学校

佐世保市花高三丁目4番1号

TEL:0956-38-8814 FAX:0956-38-8826

(文責 校長 松尾 信広)

<令和6年度 花高小学校 学校教育目標>

「花高」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓く、心豊かな子どもを育てる

先日の授業参観・懇談会及びPTA総会への御参加誠にありがとうございました。教室でわが子を見つめる保護者の皆様の温かい眼差しを拝見させていただくことで、改めて大切なお子様をお預かりしているという大きく重い責任を実感したところです。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月22日(月)から始まった家庭訪問もいよいよ4月30日(火)までとなりました。今年度より、ご自宅を確認させていただくポスティング訪問となりましたが、担任への相談等あれば随時懇談を受け付けておりますので、御連絡をよろしくお願いいたします。

(R6.4.25 PTA総会校長あいさつ)

本日は御多用中にも関わらず、授業参観・懇談会並びにPTA総会に御参加いただき、誠にありがとうございます。

本年度より本校校長を拝命いたしました。松尾信広と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、PTA総会における校長あいさつとしては、あまり適切ではないお話をします。それは、現在の学校が置かれた状況です。本校を含めた佐世保市のいや日本全国の少なくとも公立の学校は、今ピンチといえる状況にあります。それは「教師」が不足しているのです。もう少し詳しくお伝えすると、大学で教員免許を取得しても教師を目指さない若者が増えているのです。今は、私を含めた50代、そして60代の人数によりギリギリの状態です。20年後、30年後、つまり皆さんの孫やひ孫が学校に通う頃、日本の教育は、今以上に教師が不足し、立ちいかなくなっている可能性があります。これは国家存亡にかかわる危機と捉えます。教育の衰退は国家の衰退に直結すると思うからです。

教師不足の要因は一つではなく、複数の要因が複雑に絡み合っているようですが、マスコミ等では言われているのが、教師の職場環境が「ブラック」であるということです。決してそうではないのですが、そう言われても仕方がないところもあるようにも思います。学校はこれまで、すべては子どもたちのためと、学校でできること、できないこと、ありとあらゆる役割を背負ってきました。教師は、子どもたちのためなら、なんでもやるという気概をもった集団だからです。しかし、長年背負い続けた結果、そのキャパシティを大幅に上回る役割の重さに、とうとう耐えられなくなり、倒れかけているのです。いやもうその一部は、すでに倒れてしまっているのかもしれない。これは子どもたちのためになりません。本末転倒の事態です。

そこで、これからの学校は、その背中に背負った大量の役割をいったんすべておろして「学校でできること」のみに視点を絞り、最低限の役割に限り背負いなおしを行っていきます。本校でも、昨年度より、新たな3学期制に合わせた長期休業前後の短縮日課の設定や通知表の工夫等、保護者の皆様の深いご理解により背負いなおしを進めることができている。今年度も、さらに背負いなおしを推進し、軽量化スリム化を図っていく所存です。誤解のないようにお伝えしますが、これは我々が楽をするために行うことではありません。すべては、学校が、教師が子どもたちの支援に全力を尽くすための措置です。つまりは「すべては子どもたちのため」なのです。どうぞご理解ください。

子どもたちがやがて巣立つ未来社会は「予測困難」と言われています。その何が起こるか分からない未来社会をたくましく生き抜くための資質・能力を、集団生活をとおして身に着けていく場が学校です。集団生活ですから、色々なことが起こりますが、そのすべては、未来社会を生き抜く糧となります。しかし、子どもたちは、未完成な存在ですので、その状況をうまく乗り越えることができないことが多いです。そこで、必要なのが我々教職員の存在です。人生の先輩として教育のプロとして子どもたちを支え、前に進んでいく手助けをしていきます。目の前にいる子どもが、きっと将来日本を立派に支える存在になると信じて!!それが、教師の喜びであり働きがいです。計算や漢字を教えることだけが、教師の役割ではないのです。このことが、社会一般に浸透し、教職を目指す若者が少しでも増えることを願っています。そのためにも、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。我々教師がキラキラ輝くためにお力をお貸しください。

この後、紹介する本校の教職員の中には20代の若者がいます。この若者たちは、世間から職場環境がブラックと言われているのを承知で教職の道を選んだ志の高い者たちです。どうぞ、温かく見守り育ててください。やがて彼らは、皆さんの孫が学校に通う頃、本市本県の教育を背負っていく宝のような存在なのです。もちろん、経験の少なさから、保護者の皆様に御心配をおかけすることもあるかと思えます。お叱り等は私がすべてお受けします。どうぞ遠慮なく校長室に御連絡ください。他にも本校には中堅、ベテランの教職員がいます。彼らもまた、すべては子どもたちのためと、その崇高な使命を自覚し、日々の教育活動に身を粉にしてあたっています。どうぞ御支援をよろしくお願いいたします。

甚だ身勝手な、PTA総会の際には、ふさわしくない話を長々としてしまいました。心よりお詫び申し上げます。ただ、それほど状況であることも御理解賜りますと幸いです。

「はなたか だいすき!!」令和6年度、TEAM花高、ONETEAMでどうぞよろしくお願いいたします。

# 5月の主な行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 少年の日 歯科検診(3, 4年)	2 聴力検査(2年) 下ノ原ダム見学(4年)	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日
6 振替休日	7 全校朝会 聴力検査(1年)	8 集団下校	9 おはなしのへや(3, 4年) 内科検診(6年)	10 内科検診(1, 2年) 茶市見学(3年)	11	12 早岐中運動会
13 委員会活動 視力検査(6年)	14 視力検査(5年) 尿検査2次	15 視力検査(特学) 校外学習(1年)	16 おはなしのへや(2, 5年) 校外学習(1年) 内科検診(5年)	17 視力検査(4年) 避難訓練	18 市P連絡会	19 家庭の日 食育の日 徳育の日
20 クラブ活動 視力検査(3年)	21 心臓検診(1年) 内科検診(3年, 特学)	22 代表委員会 視力検査(2年)	23 おはなしのへや(1, 6年) 視力検査(1年)	24	25	26
27 クラブ活動 眼科検診(1年)	28 内科検診(4年)	29 尿検査3次	30 耳鼻科検診 (1, 3, 5年)	31 いのちを見つめる日 全校集会		

※2年生の授業時間について、次のように変更になります。

5月7日(火)…5校時まで授業後下校 下校時間の目安 15時頃

5月10日(金)…6校時まで授業後下校 下校時間の目安 16時頃

変更理由 当該学年の内科検診を5月10日(金)の6校時に実施するため

※記載の行事等はあくまで現時点での予定です。急な変更等もございますことを御了承ください。変更等のお知らせはその都度安心メール等で行います。

## GWの過ごし方について

ゴールデンウィークの起源は御存じでしょうか?調べてみると諸説あって、当時の娯楽はラジオが主流で、連休のこの時期の聴取率が高かったため「黄金週間」と呼ばれたとか、映画をヒットさせるための宣伝文句として「ゴールデンウィーク」という言葉がつけられたとかということが書かれていました。

欧米では、有給休暇をフルに活用して2~4週間の休暇を取り、海外旅行に行ったり、自宅でのんびり過ごしたりと、長期にわたって仕事を離れ、心身のリフレッシュを図る習慣があるそうです。何ともうらやましい限りですが、4連休や5連休に「ゴールデン」と名付ける日本人は、それだけ休むと逆に不安になって、おちおち休むことができないのではないかと、想像してしまいます…。

さて、今年は4月27日(土)から5月6日(月)までが、その「ゴールデンウィーク」期間となります。学校は、4月30日(火)から5月2日(木)の3日間は授業を行いますので、大型連休というわけではありません。しかし、3連休のあとの4連休と、通常よりは休みが続く期間ではありますので、交通事故や水の事故、生活のリズムの乱れに伴う体調不良等が心配されるところです。保護者の皆様におかれましては、ゴールデンウィーク明けの登校を見据え、各御家庭にて、子どもたちへの御指導をよろしくお願いいたします。

佐世保市立花高小学校 令和6年度 学びのスローガン

**はなたか だいすき!!**

学校教育目標  
「花高」に誇りを持ち、  
たくましく未来を切り拓く、  
心豊か子どもを育てる

5月にささえあい、ニコニコ笑顔で過ごそう!  
◎安心・安全な教育環境の構築  
※確かな学力の定着の基盤となる子ども、保護者・教職員が安心して過ごせる安全な学校づくり!

**キラキラ  
みかきあい**

頭と心をつなげてキラキラ輝かせよう!  
◎未来社会に生きる読解・能力の育成  
※知識・技能、思考力・判断力・表現力の獲得  
の過程における非認知能力の育成

ふるさと花高を誇り、ワクワクを味わおう!  
◎学校・保護者・地域一丸となった教育の実践  
※チーム花高「oneteam」として、保護者・地域  
とともに、子どもを育てる環境づくり!

**ニコニコ  
ささえあい**

**ワクワク  
わかりあい**

強い子  
やさしい子  
考える子

## 令和6年度 学びのスローガン

左は、始業式で、子どもたちにも話をした学校教育目標具現化に向けた学びのスローガンと3つの「あい」ことばです。

- キラキラみがきあい(未来社会に生きる確かな学力の定着)
- ニコニコささえあい(安心・安全な教育環境の構築)
- ワクワクわかりあい(ふるさと教育の推進)

子どもたちが笑顔と共に「はなたか だいすき!!」と言える教育の実践により、予測困難な未来社会をたくましく切り拓き、心豊かに生き抜くための資質・能力の育成に、TEAM花高、ONETEAMとなり邁進する所存です。

皆様のご支援をよろしくお願いいたします。